

平成 2 1 年度 6 月補正予算案

1 規 模

一 般 会 計	1 2 3 億 3 , 8 9 7 万円
(債務負担行為)	(6 億 3 , 8 3 3 万円)
企 業 会 計	9 億 7 , 2 0 3 万円
総 額	1 3 3 億 1 , 1 0 0 万円

2 補正予算案の概要

一般会計補正予算案

国の平成 2 1 年度 1 次補正予算に迅速・的確に対応するとともに、雇用情勢の急激な悪化に対処するため、緊急雇用創出事業、ふるさと雇用再生特別基金事業を実施する。

また、福祉 3 医療については、県の制度改正等を勘案しながら、所要の制度改正を行う。

この結果、本市の 6 月補正の規模としては、一般会計、全会計ともに過去最大の規模となっている。

【緊急経済・雇用対策関連 1 2 1 億円】

(1) 公共事業等の追加 1 0 7 億 7 , 8 0 5 万円

国の平成 2 1 年度 1 次補正予算等により補助内示増が見込まれる道路、街路、公園、港湾、学校施設等の整備に要する経費を計上するもの。

(単位 : 百万円)

区分	国の平成 2 1 年度 1 次補正分	その他内示増が見込まれるもの	合 計
林道事業	65		65
道路事業	1,232	130	1,362
河川事業	93		93
街路事業	1,210	332	1,542
公園事業	1,310		1,310
港湾事業	3,024	475	3,499
市営住宅整備事業	68		68
学校施設整備事業	2,739		2,739
環境共生住宅モデル事業		100	100
合計	9,741	1,037	10,778

林道事業 貫山線、(仮)辻三線、塔ヶ峰線	6,530万円
道路事業 国道199号(砂津バイパス)、国直轄事業(黒崎バイパス)ほか	13億6,200万円
河川事業 紫川、江川	9,300万円 (債務負担行為 3億3,600万円)
街路事業 中央町穴生線、9号線(熊谷工区) 小倉駅北口交通アクセス環境整備ほか	15億4,200万円
公園事業 (仮称)前田中央公園、響灘緑地、勝山公園ほか	13億1,000万円
港湾事業 新門司地区(航路、泊地等)、響灘地区(臨港道路)ほか	34億9,900万円
市営住宅整備事業 市営住宅耐震改修 4棟	6,750万円
学校施設整備事業 地上デジタル対応テレビ等整備事業 ・国の「スクール・ニューディール構想」を踏まえ、わかりやすい授業の実現を図る。 ・全小・中・高・特別支援学校、幼稚園に50インチデジタルテレビを整備する。 3,590台 ・全小・中学校、特別支援学校(小・中学部)に電子黒板を1台整備する。	27億3,900万円 (16億3,900万円)
学校施設太陽光発電導入事業 ・国の「スクール・ニューディール構想」を踏まえ、小・中学校において、太陽光発電設備の積極的な導入を図るもの。対象校60校	(11億円)
環境共生住宅モデル事業 家庭からの二酸化炭素の排出量の削減のため、エコハウスを建設し、その普及を図る。	1億円

(2) 消費拡大・にぎわいの創出

子育て応援特別手当支給事業 9億8,280万円

国の施策を受け、不況下における子育て世代を支援するため、子育て応援特別手当を第1子まで拡大して、再度、支給するもの。

（ 手 当 額：1人あたり36,000円
対 象 児 童：平成21年3月末において3歳～5歳の子 約26,000人
支 給 対 象 者：対象となる子の属する世帯主 ）

(3) 雇用の創出 3億 812万円

雇用情勢の悪化に対応するため、雇用創出事業を実施するもの。

緊急雇用創出事業 2億1,025万円

19事業 雇用者数149人、うち新規雇用133人

ふるさと雇用再生特別基金事業 9,787万円

(債務負担行為 3億233万円)

10事業 新規雇用者数31人

【その他】

(4) 福祉医療制度の見直し 8,220万円

福岡県の単独公費医療費支給制度が平成20年10月より改正されたことを受け、本市医療費支給制度についても平成21年10月に改正を行うもの。

乳幼児医療費 8,570万円

母子家庭等医療費 2,370万円

重度障害者医療費 2,020万円

- (5) 消費者行政活性化事業 1,190万円
「福岡県消費者行政活性化基金事業補助金」を活用し、法律無料相談の拡充や相談窓口の広報等に要する経費を計上するもの。
- (6) 自転車共同利用支援事業 1億1,500万円
過度なマイカー利用から公共交通や自転車への利用転換を図るため、街なかでコミュニティサイクルの利用環境の整備に要する経費を計上するもの。
実施地区：小倉都心部、八幡東田地区
- (7) 黒崎中心市街地「人に優しいまちづくり」実証実験事業 300万円
黒崎商店街に樹木とベンチを設置し、憩いの場所を創出するための経費を計上するもの。
- (8) 上水道事業会計出資金（安全対策出資金） 5,790万円
水道局の安全対策事業の増額補正に伴い、一般会計からの繰出金の増額補正を計上するもの。

企業会計補正予算案

- (1) 上水道事業会計 4億1,541万円
配水管改良事業、太陽光発電設備の導入等に要する経費を計上するもの。
- (2) 工業用水道事業会計 1億5,662万円
配水管改良事業等に要する経費を計上するもの。
- (3) 下水道事業会計 4億円
雨水整備、地震対策等に要する経費を計上するもの。